



2021年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2021年5月12日

上場会社名 旭コンクリート工業株式会社
 コード番号 5268 URL <http://www.asahi-concrete.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 狩野 聖太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 塚原 宏
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3542-1206

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	8,417	14.1	508	10.6	574	2.6	410	7.4
2020年3月期	9,802	4.4	568	28.4	589	21.3	381	22.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	31.19		4.1	4.1	6.0
2020年3月期	29.04		4.0	4.2	5.8

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	14,144	10,180	72.0	774.34
2020年3月期	14,036	9,636	68.7	732.93

(参考) 自己資本 2021年3月期 10,180百万円 2020年3月期 9,636百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	647	136	196	2,640
2020年3月期	694	556	174	2,052

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期				13.00	13.00	170	44.7	1.8
2021年3月期				13.00	13.00	170	41.7	1.7
2022年3月期(予想)				13.00	13.00		43.8	

3. 2022年3月期の業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,100	9.4	150	4.5	180	13.3	120	11.4	9.13
通期	7,000	16.8	570	12.2	600	4.5	390	4.9	29.66

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	13,233,000 株	2020年3月期	13,233,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	85,632 株	2020年3月期	85,557 株
期中平均株式数	2021年3月期	13,147,411 株	2020年3月期	13,147,485 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には下記の事項があります。

- (1) 新型コロナウイルス流行(或いは収束)の影響
- (2) 季節的要因による出荷の遅れ
- (3) 天候の不順による土木工事の遅れが原因の出荷の遅れ

なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(持分法損益等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大が続いて消費者心理や企業の事業環境に影響し、業種・業態毎の差異はありますが、経済活動には足止めが掛った状態となりました。

当社の関連するコンクリート製品業界では、民間設備投資はコロナ禍での手控え感から冷え込み、一方、公共工事は堅調でしたが、受注を巡る競争は激化し、また製品納入先の工事が総じて遅れがちとなるなど、厳しい状況が続きました。

こうしたなか当社は、製品販売活動において選別受注強化による利益率向上に取り組み、併せて、耐震性・止水性に優れた接着継手工法「TB（タッチボンド）工法」など、当社技術・工法の普及を図りました。

こうして取り組んでまいりましたが、当事業年度は、売上高は84億1千7百万円と前事業年度に比べ14.1%の減収となり、損益面でも、営業利益は5億8百万円と前事業年度に比べ10.6%、経常利益は5億7千4百万円と前事業年度に比べ2.6%の減益となりました。

これに特別利益として投資有価証券売却益5千8百万円、特別損失として固定資産除却損等1千6百万円を計上し、税金費用等2億5百万円を差し引きした結果、当期純利益は4億1千万円と前事業年度に比べ7.4%の増益となりました。

【コンクリート関連事業】

コンクリート関連事業は、当事業年度の受注高は81億9千4百万円（前事業年度比18.9%減少）、売上高は83億6千6百万円（前事業年度比14.2%減収）となりました。

①セメント二次製品部門は、受注高が42億3千8百万円、売上高は43億3千8百万円となりました。

②工事部門は、受注高が4億4千5百万円、売上高は4億2千3百万円となりました。

③その他の部門は、工事用資材及びコンクリート製品に装着する資材等で、売上高は36億4百万円となりました。

【不動産事業】

不動産事業は、当社が保有するマンション等の賃貸収入で、売上高は5千万円となりました。

部門別の内容

部門別の売上内容を表にいたしますと、次のとおりであります。

セグメントの名称	第140期（前事業年度）		第141期（当事業年度）		前期比増減(%)
	金額 (千円)	構成比率 (%)	金額 (千円)	構成比率 (%)	
コンクリート関連事業					
①セメント二次製品部門	4,653,988	47.5	4,338,677	51.6	△6.8
②工事部門	410,798	4.2	423,148	5.0	3.0
③その他部門	4,685,822	47.8	3,604,844	42.8	△23.1
計	9,750,609	99.5	8,366,671	96.4	△14.2
不動産事業	52,114	0.5	50,896	0.6	△2.3
合計	9,802,723	100.0	8,417,567	100.0	△14.1

(2) 当期の財政状態の概況

(イ) 資産

流動資産は前事業年度末に比べ、8百万円減少し、94億9千3百万円となりました。これは主として、現金及び預金の5億8千7百万円の増加、売上債権の5億1千1百万円の減少であります。

固定資産は前事業年度末に比べ、1億1千7百万円増加し、46億5千1百万円であります。これは主として投資有価証券及び関係会社株式の時価評価による1億3千6百万円の増加であります。

(ロ) 負債

流動負債は前事業年度末に比べ、2億4千6百万円増加し、36億6千1百万円であり、固定負債は前事業年度末に比べ、6億8千2百万円減少し、3億2百万円であります。これは主として長期借入金の8億円が1年内返済予定として流動負債へ振替えられたものです。

(ハ) 純資産

純資産は前事業年度に比べ、5億4千4百万円増加し、101億8千万円であります。

これは主として、繰越利益剰余金の増加2億4千1百万円、その他有価証券評価差額金の増加3億5百万円であります。この結果、自己資本比率は72.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」と云う）は前事業年度に比べ、5億8千7百万円増加（前事業年度は3千6百万円の減少）し、当事業年度末残高は26億4千万円となりました。

(現金及び現金同等物の範囲について)

当社のキャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は手許現金・要求払い預金に限定しております。

(営業活動におけるキャッシュ・フローの状況)

営業活動における資金収支は、税引前当期純利益6億1千5百万円となり、減価償却実施額2億1千4百万円、売上債権の減少額5億4千4百万円等の資金の増加が、仕入債務の減少額4億8千2百万円等の資金の減少を上回ることにより、資金の増加は6億4千7百万円（前事業年度は6億9千4百万円の増加）となりました。

(投資活動におけるキャッシュ・フローの状況)

投資活動における資金収支は、投資有価証券の売却による収入3億6千1百万円等の資金の増加が、有形固定資産の取得による支出2億2千5百万円等の資金の減少を上回ったことにより、資金の増加は1億3千6百万円（前事業年度は5億5千6百万円の減少）となりました。

(財務活動におけるキャッシュ・フローの状況)

財務活動における資金収支は、配当金の支払額1億7千2百万円等の資金の減少により、資金の減少は1億9千6百万円（前事業年度は1億7千4百万円の減少）となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率 (%)	63.0	65.8	63.8	68.7	72.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	62.1	65.6	63.2	60.3	78.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.1	0.8	10.6	1.4	1.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	77.2	95.7	7.2	53.0	50.3

自己資本比率 : 自己資本/総資産

時価ベースの自己資本の比率 : 株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー/利払い

(注1) 株式時価総額は、自己株式を除く発行株式数をベースに計算しております。

(注2) 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を払っている全ての負債を対象としていません。

(4) 今後の見通し

2021年度の日本経済は、コロナ禍の収束が見通し難いことから、回復への道筋は遠く長いものになると考えられます。

建設土木業界でも、官公需では一定の工事量確保が見込まれますが、住宅・オフィスビル等の民需には多くを望み得ず、少ないパイを巡っての受注獲得競争など難しい局面が続きます。

こうしたなか、当社は、新型コロナウイルス感染症への備えを万全なものとして事業への影響回避・極小化に努めつつ、販売・生産の両部門が一体となって、お客様の声に迅速かつ的確にお応えできる体制を構築してまいります。メーカーとして『技術』へのこだわりを持ち、新製品・新工法の開発と実用化に向け、また既存の製品・工法についても更なる品質向上、更なる効率化・多用途化を図るため、研究と技術開発に鋭意取り組みます。

営業部門では、受注に繋げる設計織込み活動に注力するとともに、工期短縮に資するプレキャスト化提案など現場のニーズに直結する営業を推進します。製造部門では、重点工場を中心に設備更新を進め、品質向上及び原価低減に弛まず取り組みます。

次代を担う人材の確保と育成、職場環境の改善・整備は、ともに事業活動の基盤となるものであり、着実に実行します。

収益性向上・経営体質強化に向けては、販管費の見直し・節減を聖域なく実施し、棚卸資産の削減を継続して進めてまいります。

2022年3月期の業績につきましては、収益認識に関する会計基準の適用により売上高70億円（前事業年度比16.8%減）、営業利益5億7千万円（前事業年度比12.2%増）、経常利益6億円（前事業年度比4.5%増）、当期純利益3億9千万円（前事業年度比4.9%減）を見込んでおります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の利害関係者の多くは、国内の株主、取引先等であるため、当面は日本基準に基づき財務諸表を作成する方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,537,309	5,125,255
受取手形	1,311,844	1,278,479
電子記録債権	1,121,623	956,857
売掛金	1,676,981	1,363,888
製品	701,343	658,366
原材料及び貯蔵品	75,956	70,796
前渡金	584	—
前払費用	22,694	26,324
短期貸付金	485	2,473
未収入金	56,178	13,847
貸倒引当金	△2,916	△2,891
流動資産合計	9,502,085	9,493,398
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	189,622	190,745
構築物（純額）	67,437	88,909
機械及び装置（純額）	173,818	186,036
車両運搬具（純額）	11,035	12,176
工具、器具及び備品（純額）	234,471	196,384
土地	1,677,601	1,677,601
リース資産（純額）	62,701	44,429
建設仮勘定	—	6,083
有形固定資産合計	2,416,689	2,402,367
無形固定資産		
借地権	61,626	61,626
ソフトウェア	0	0
電話加入権	7,599	7,599
リース資産	15,117	11,645
無形固定資産合計	84,343	80,872
投資その他の資産		
投資有価証券	904,517	834,452
関係会社株式	916,289	1,123,335
出資金	1,200	1,200
長期貸付金	7,454	6,854
長期前払費用	9,790	5,849
前払年金費用	110,101	121,420
繰延税金資産	7,127	—
差入保証金	18,915	18,841
その他	65,455	62,105
貸倒引当金	△8,168	△6,211
投資その他の資産合計	2,032,682	2,167,847
固定資産合計	4,533,715	4,651,086
資産合計	14,035,801	14,144,485

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	640,020	573,874
電子記録債務	1,208,990	979,513
買掛金	895,390	693,324
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	—	800,000
リース債務	23,511	21,516
未払金	34,850	19,170
未払費用	66,484	45,872
未払法人税等	117,492	124,564
未払消費税等	74,967	46,236
前受金	10,312	25,300
預り金	12,028	12,086
修繕引当金	—	1,977
賞与引当金	114,226	101,776
役員賞与引当金	16,500	16,000
流動負債合計	3,414,774	3,661,211
固定負債		
長期借入金	800,000	—
リース債務	61,079	39,562
繰延税金負債	—	138,296
退職給付引当金	62,269	62,790
修繕引当金	16,000	16,481
長期預り保証金	45,517	45,557
固定負債合計	984,865	302,688
負債合計	4,399,639	3,963,900
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,204,900	1,204,900
資本剰余金		
資本準備金	819,054	819,054
資本剰余金合計	819,054	819,054
利益剰余金		
利益準備金	301,225	301,225
その他利益剰余金		
買換資産圧縮積立金	62,003	59,316
別途積立金	4,700,000	4,700,000
繰越利益剰余金	2,484,504	2,726,373
利益剰余金合計	7,547,732	7,786,915
自己株式	△45,152	△45,211
株主資本合計	9,526,534	9,765,658
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	109,627	414,926
評価・換算差額等合計	109,627	414,926
純資産合計	9,636,161	10,180,584
負債純資産合計	14,035,801	14,144,485

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高		
製品売上高	4,208,672	3,909,717
商品売上高	76,602	83,128
工事売上高	410,798	423,148
その他の売上高	5,106,650	4,001,573
売上高合計	9,802,723	8,417,567
売上原価		
製品期首たな卸高	789,725	701,343
当期製品製造原価	2,354,674	2,338,802
当期商品仕入高	70,476	75,553
工事売上原価	318,992	327,737
その他の原価	4,826,539	3,725,715
合計	8,360,409	7,169,152
他勘定受入高	215,361	107,865
製品期末たな卸高	701,343	658,366
差引	7,874,427	6,618,651
運賃及び荷造費	352,850	324,396
売上原価合計	8,227,277	6,943,048
売上総利益	1,575,446	1,474,519
販売費及び一般管理費	1,007,278	966,368
営業利益	568,168	508,151
営業外収益		
受取利息	269	254
受取配当金	51,436	66,789
その他	4,597	21,379
営業外収益合計	56,304	88,424
営業外費用		
支払利息	13,109	12,865
その他	21,792	9,709
営業外費用合計	34,902	22,574
経常利益	589,570	574,001
特別利益		
投資有価証券売却益	—	58,408
特別利益合計	—	58,408
特別損失		
固定資産除却損	10,307	15,234
ゴルフ会員権評価損	—	1,550
特別損失合計	10,307	16,784
税引前当期純利益	579,262	615,624
法人税、住民税及び事業税	176,296	194,840
法人税等調整額	21,128	10,684
法人税等合計	197,425	205,524
当期純利益	381,837	410,099

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				買換資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	1,204,900	819,054	819,054	301,225	64,469	4,700,000	2,257,971	7,323,665
当期変動額								
買換資産圧縮積立金の取崩					△2,466		2,466	—
剰余金の配当							△157,770	△157,770
当期純利益							381,837	381,837
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	△2,466	—	226,532	224,066
当期末残高	1,204,900	819,054	819,054	301,225	62,003	4,700,000	2,484,504	7,547,732

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△45,079	9,302,541	426,048	426,048	9,728,589
当期変動額					
買換資産圧縮積立金の取崩		—			—
剰余金の配当		△157,770			△157,770
当期純利益		381,837			381,837
自己株式の取得	△73	△73			△73
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△316,420	△316,420	△316,420
当期変動額合計	△73	223,992	△316,420	△316,420	△92,428
当期末残高	△45,152	9,526,534	109,627	109,627	9,636,161

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	その他利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計		買換資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	1,204,900	819,054	819,054	301,225	62,003	4,700,000	2,484,504	7,547,732
当期変動額								
買換資産圧縮積立金の取崩					△2,686		2,686	—
剰余金の配当							△170,916	△170,916
当期純利益							410,099	410,099
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	△2,686	—	241,869	239,183
当期末残高	1,204,900	819,054	819,054	301,225	59,316	470,000	2,726,373	7,786,915

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△45,152	9,526,534	109,627	109,627	9,636,161
当期変動額					
買換資産圧縮積立金の取崩		—			—
剰余金の配当		△170,916			△170,916
当期純利益		410,099			410,099
自己株式の取得	△59	△59			△59
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			305,299	305,299	305,299
当期変動額合計	△59	239,124	305,299	305,299	544,423
当期末残高	△45,211	9,765,658	414,926	414,926	10,180,584

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	579,262	615,624
減価償却費	234,961	214,453
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△21,582	△10,796
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7,729	△183
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,121	△12,450
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,500	△500
受取利息及び受取配当金	△51,706	△67,044
支払利息	13,109	12,865
固定資産除却損	10,307	15,234
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△58,408
売上債権の増減額 (△は増加)	966,923	544,245
たな卸資産の増減額 (△は増加)	93,202	46,245
その他の資産の増減額 (△は増加)	16,870	3,877
仕入債務の増減額 (△は減少)	△975,759	△482,973
未払消費税等の増減額 (△は減少)	85,639	△28,731
その他の負債の増減額 (△は減少)	△165,335	△10,196
小計	789,783	781,262
利息及び配当金の受取額	43,787	56,776
利息の支払額	△13,055	△12,865
法人税等の支払額	△126,032	△177,918
営業活動によるキャッシュ・フロー	694,483	647,255
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,485,000	△2,485,000
定期預金の払戻による収入	2,485,000	2,485,000
投資有価証券の取得による支出	△294,399	—
投資有価証券の売却による収入	988	361,466
有形固定資産の取得による支出	△263,320	△225,081
その他	227	414
投資活動によるキャッシュ・フロー	△556,504	136,798
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△73	△59
リース債務の返済による支出	△17,460	△23,511
配当金の支払額	△156,748	△172,536
財務活動によるキャッシュ・フロー	△174,282	△196,107
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△36,302	587,946
現金及び現金同等物の期首残高	2,088,611	2,052,309
現金及び現金同等物の期末残高	2,052,309	2,640,255

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、「コンクリート関連事業」と「不動産事業」の2つの報告セグメントとしております。「コンクリート関連事業」は、セメント二次製品部門、工事部門、主にセメント二次製品に装着する資材の仕入及び販売を行っているその他部門の3部門で構成されており、「不動産事業」は所有不動産の賃貸収入となっております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益の数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	コンクリート関連事業	不動産事業	
売上高			
外部顧客への売上高	9,750,309	52,114	9,802,723
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—
計	9,750,309	52,114	9,802,723
セグメント利益	595,776	25,403	621,179
セグメント資産	11,786,985	277,960	12,064,946
セグメント負債	4,039,197	52,517	4,091,714
その他の項目			
減価償却費	214,755	2,868	217,624
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	256,771	—	256,771

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	コンクリート関連事業	不動産事業	
売上高			
外部顧客への売上高	8,366,670	50,896	8,417,567
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	8,366,670	50,896	8,417,567
セグメント利益	539,955	23,806	563,761
セグメント資産	11,788,413	275,227	12,063,640
セグメント負債	3,531,443	55,015	3,586,459
その他の項目			
減価償却費	194,242	2,732	196,975
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	205,744	—	205,744

4 報告セグメント合計額と財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	621,179	563,761
全社費用(注)	△53,011	△55,610
財務諸表の営業利益	568,168	508,151

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位:千円)

資産	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	12,064,946	12,063,640
全社資産(注)	1,970,855	2,080,844
財務諸表の資産合計	14,035,801	14,144,485

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社資産であります。

(単位:千円)

負債	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	4,091,714	3,586,459
全社負債(注)	307,924	377,441
財務諸表の負債合計	4,399,639	3,963,900

(注) 全社負債は、主に報告セグメントに帰属しない本社負債であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		財務諸表計上額	
	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度
減価償却費	217,624	196,975	17,337	17,478	234,961	214,453
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	256,771	205,744	22,608	—	279,379	205,744

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社の設備投資額であります。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	732.93円	774.34円
(算定上の基礎)		
純資産の部の合計額(千円)	9,636,161	10,180,584
普通株式に係る純資産額(千円)	9,636,161	10,180,584
差額の主な内訳	—	—
普通株式の発行済株式数(株)	13,233,000	13,233,000
普通株式の自己株式数(株)	85,557	85,632
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式数(株)	13,147,443	13,147,368

項目	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益	29.04円	31.19円
(算定上の基礎)		
当期純利益(千円)	381,837	410,099
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	381,837	410,099
普通株式の期中平均株式数(株)	13,147,485	13,147,411

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。